



埼玉心理リハビリテーション研究会会報
第1号 平成19年9月25日(火)発行

「べてる(Bethel)」は旧約聖書・創世記に出てくる地名で、「神の家」という意味。
ドイツに古くから障害を持った人々が受け入れられ、暮らしている同名の街(ドイツ名: ベーテル)があり、第二次世界大戦中、ナチスが「優れた人間のみが生きる権利がある」との思想から、障害者を抹殺しようとした時、住民が「彼ら・彼女らを連れて行くのならば、私たちも連れて行け」と、命懸けで抵抗した。(Wikipedia より)

会報発行に向けて

埼玉心理リハビリテーション研究会会長 篠原弥生

埼玉心理リハビリテーション研究会が発足して6年が経ちました。多くの人に支えられてここまで会が成長して参りました。皆様のご理解とご協力に厚くお礼を申し上げます。

さて月例会が始まって4年目になります。他の会と比較して、埼玉心理リハは多くの職種のトレーナーで構成されています。特別支援学校の教員(肢体不自由校だけではなく、知的障害校、病弱校、ろう学校)、臨床心理士、教育委員会の相談員、大学院生などです。いろいろな人がいるということは、それだけ多くの視点でトレーニーを考えることができると思います。J.S ミルという人は「人間が完璧になるまでは、意見の違いは有益である。」と言っています。トレーニーの心を「こうも考えられる」「こういうふうにはとらえられないか」など話し合うことで、より質の高いかわりができるようになればいいと願っています。また、こういう私たちの趣旨に賛同して入れるトレーナーがもっと増えることを願っています。

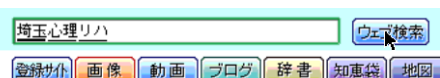
トレーニーは現在13名、待機が3名います。待機組も早く月例会に来ることができるようになればならないと思っています。また、ミニキャンプやトレーナー研修に参加したいという人たちもいます。

そういった、いろいろな立場にいて、埼玉心理リハから情報を得たいと考えている人に向けて、このたび会報を発行することになりました。今までは年会費をいただき「会員」という形を取らせていただきましたが、メリットが何もない会員というのはひどすぎるという反省から、年に数回会報をお届けさせていただくことにしました。

会報では、ホームページよりも早く情報をお伝えすること、ホームページでは伝えきれないトレーナー研修の具体的な内容についてもお知らせしたいと考えています。また各地の情報もお伝えしていこうと思っています。ホームページ同様、会報も、会員の皆様との相互交渉で成立していきたいと考えています。ご意見やご質問もよろしくお願い致します。

埼玉心理リハビリテーション研究会 ホームページ

<http://homepage2.nifty.com/saitama-sinri-riha/> もしくは



月例会の様子、BBSなどいろいろな情報があります。
全国の様子を知るページとのリンクもあります。

第6回ミニキャンプの報告

マネージャー 島村隆博



- 日 時:平成19年7月14日(土)～16日(月)
- 場 所:県民活動総合センター
- テー マ:「動作法の基礎に立ち返る」
- 総合指導:星野公夫先生
- S V:篠原弥生、鈴木芳宏、島村隆博
- 参加人数:トレーニー及びトレーナー各13名、サブトレーナー9名
- 研修内容:

講義「動作法の基礎」～関東の動作法の歴史、トレーナーとしての心構え、動作法の効果
インテーク

実習～あぐら座・膝立ち・立位での腰の動き、足首や背中・わきの弛め

- キャンプ概要:

昨年度5回の節目を終え、今年はもう一度原点に立ち返り、さらに一步深めていこうと意気込んだキャンプでした。トレーニーにも参加の機会を拡げたものの、思うようにトレーナーが集まらずに冷や冷やさされました。総合指導には、(会長の再三のラブコールの末にやっと)沖縄より星野公夫先生をお呼びでき、初日には一般公開なしでの動作法の講義と実習、トレーニー一人一人のインテークと中身の濃いトレーナー研修になりました。サブトレーナーも多数参加いただき、みんなで係を分担してキャンプを運営して이었습니다。

2日目は「台風接近」に一時は日程変更も考えましたが、進路が逸れてくれて、事なきを得ました。例年のように「世界に一つだけの花」に始まり、最後はお菓子争奪「フープ転がし」でまたまた妙な盛り上がりを見せていました。動作法の時間では、今年の研修テーマである「腰」を中心とした実習がとても生かされていたように思います。また、保護者研修での星野先生のお話もとてもわかりやすかったとのアンケートの回答もありました。

3日目は、休憩時間にあの新潟地震があり、4階の会場も大きく揺れ、ヒヤッとしました。動作法4(保護者指導)では、トレーナーの先生方が一生懸命に訓練内容を伝えている姿が印象的でした。トレーニーの皆さんの満足度は・・・研究会ホームページの写真をご参照ください。

何はともあれ、たくさんの皆さんに支えられてこの研究会は成り立っているんだな～と目頭の熱くなるマネージャーでした。

追伸:「事前の説明が甘い!!」等々、参加者アンケートでの数々の貴重なご意見、来年以降に生かしていきたいと思います。

第4回トレーナー研修会のお知らせ

日 時:平成20年1月26日(土)、27日(日)

場 所:県民活動総合センター(伊奈町)

テーマ:年少児の動作法 ― 早期介入と保護者への説明 ― (仮題)

* 今回は年少児(就学前の幼児)のご協力を考えています。

* 詳しくは10月中旬にホームページにアップします。